

キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議報告書

～ 児童生徒一人一人の勤労観，職業観を育てるために ～ のポイント

就職・就業をめぐる
環境の変化

若者の勤労観，職業観や職業人
としての資質・能力をめぐる課題

高学歴社会におけるモラトリアム
傾向などの生活意識の変容

学校の教育活動全体を通じて，児童生徒の発達段階に
応じた組織的・系統的なキャリア教育の推進が必要

「キャリア教育」とは 児童生徒一人一人の勤労観，職業観を育てる教育

キャリア教育の基本方向

一人一人の実態・状況の的確な把握と成長・発達への支援

キャリア・カウンセリングの機会の確保と質の向上

「働くこと」への関心・意欲の高揚と学習意欲の向上

職業や進路などキャリアに関する学習と教科・科目の学習との相互補完性の重視

職業人としての資質・能力を高める指導の充実

基礎・基本の学習の充実・徹底，情報活用能力・外国語運用能力等の向上

自立意識の涵養と豊かな人間性の育成

働くことの意義の理解，早期からの自立性・社会性の涵養

キャリア教育推進のための方策

各発達段階に応じた「能力・態度」の育成を軸とした学習プログラムの開発

各学校における教育課程への適切な位置付けと指導の工夫・改善

体験活動等の活用（職場体験，インターンシップ等）

社会や経済の仕組みについての現実的理解，労働者としての権利・義務等の
知識の習得

多様で幅広い他者との人間関係の構築

キャリア教育を推進するための条件整備

教員の資質向上と専門的能力を有する教員の養成

キャリア教育の本質的理解の共有と認識の確立
カリキュラム開発やコーディネート能力を有する
中核的役割を担う教員の研修実施
教員のキャリア・カウンセリング研修プログラムの
開発・普及

学校外の教育資源活用にかかるシステムづくり

インターンシップ受入れ企業・機関等の確保など，
体験活動等推進のための地域でのシステムづくり
幅広い層からのキャリア・アドバイザー確保・活用
のシステムづくり

保護者との連携の推進

学校からの保護者への積極的な働きかけ
家庭の役割の自覚
学校教育への積極的な参画

関係機関等の連携と社会全体の理解の促進

関係機関等がインターンシップ等の実施について
連絡・協議・推進していく場を国，地方レベルで整備
ハローワーク，大学・専門学校等との連携や経済
団体，企業等の理解と協力の推進